

ほけんだより 2月

令和7年2月 川崎市立宮崎小学校 保健室

寒い日が続いていますが、冬の景色は空気が澄んでいて気持ちがいいですね。2月には、春の始まりを表す「立春」という言葉があります。寒い冬が終わりに近づきだんだんと暖かくなっていきます。春（新年度）に向けて少しずつ準備をしていきたいと思います。

インフルエンザや、胃腸炎などもまだまだ注意が必要ですが、今年は例年より少し早くスギ花粉が飛散し始めているようです。保健室でも、目の充血や鼻水などの症状で来室する児童が見られます。アレルギー症状への対策が必要な人は、早めに病院を受診するなど、症状がひどくなる前に対処することをおすすめします。

1月の生活目標は「風邪に負けない丈夫な体をつくりましょう」でした。朝会で「どんなところにウイルスがいるか」を考える紙芝居をしました。教室の換気、手洗いやハンカチを使って手を拭くこと、よく眠ることの大切さなどについて話をしましたので、お家でもお子さんと一緒に、風邪に負けない生活について話題にしていただけましたら嬉しいです。



学校保健委員会を開催します

学校保健委員会とは・・・

学校における健康の問題を研究協議し、健康づくりを推進する組織です。様々な健康問題に適切に対処するため、家庭、地域社会等の教育力を充実する観点から、学校と家庭、地域社会を結ぶ組織として学校保健委員会を機能させることが求められています。

(財団法人 日本学校保健会 「学校保健委員会マニュアル」より)

令和6年度の学校保健委員会を2月27日（木）に開催します。

毎年開催している宮崎小学校の学校保健委員会では、保健室の来室状況や、健康診断の結果等から見えてくる児童の健康課題などについて、学校医、学校歯科医、学校薬剤師、PTA、教職員で協議しております。今年は、児童の健康課題を身近な声から取り上げ、今後の学校運営や保健室経営をより充実させていきたいとの思いから、保護者の皆様にアンケートを実施させていただき、児童の実態把握をさらに深めていきたいと考えています。そこで、別添のアンケートにご協力いただけますようお願いいたします。日頃のご家庭での姿や生活習慣の中で「ちょっと気になる。このままでいいのかな？」という、保護者の皆様が感じているお子さんの健康課題をぜひお聞かせください。アンケートでいただいたご意見を元に、来年度の保健に関わる教育活動において、重点的に取り組むテーマを学校保健委員会で決めさせていただきたいと思っております。ご協力をお願いいたします。